

## 浜松河川国道

# 水辺活用の 会議開く

国土交通省浜松河川国道事務所は2月24日、県西部地区の水辺の新しい活用可能性を創造していくプロジェクト「ミズベリング 遠江」の会議を菊川市で開催した。菊川周辺の企業や地域住民ら関係者が出席した。写真。



尾藤文人所長は、「規制緩和により水辺で

できることは増えており、全国でさまざまな取り組みが行われている。菊川周辺に住む皆さんが水辺の活用を考えてほしい」とあいさつした。

会議では、三つの班に分かれてワークショップを実施。参加者が持ち寄った水辺活用アイデアを基に、地域活性化や実施場所などを発表した。